

近畿建設協会研究助成発表会 プログラム

開催日:平成29年9月4日(月)

会場:エル・おおさか(大阪府立労働センター) 南館5階 南ホール

1. 開会のあいさつ 13:30 ~ 13:40

霜上 民生 (一般社団法人近畿建設協会 理事長)

2. 発表 13:40 ~ 17:30

1課題 20分 (準備1分、発表15分、質疑応答4分)



土木学会認定CPDプログラム

JSCE17-0642 3.8単位

No	時間帯	研究課題名	所属および氏名
1	13:40 ~ 14:00	ASRIにより劣化したコンクリート部材内部の損傷可視化技術の構築	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 特定准教授 西田 孝弘
2	14:00 ~ 14:20	打音法を用いた損傷評価自動化システムの構築と運用	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 特定講師 橋本 勝文
3	14:20 ~ 14:40	下水管きょ更生工法のうち二層構造管の耐震性能に関する実験的研究	摂南大学 理工学部 都市環境工学科 教授 片桐 信
4	14:40 ~ 15:00	道路整備のストック効果のストーリー化に関する研究	大阪大学 COデザインセンター 教授 森栗 茂一
5	15:00 ~ 15:20	鋼変断面柱の耐震性に影響を及ぼす崩壊メカニズムの変動と設計への応用法	神戸市立工業高等専門学校 都市工学科 教授 酒造 敏廣
15:20~15:30 休 憩			
6	15:30 ~ 15:50	鋼床版デッキプレートのリリブ・横リブ交差部の疲労強度向上法の開発	京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 助教 松本 理佐
7	15:50 ~ 16:10	橋梁の維持管理における市町村の問題点抽出とその対応方針	近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授 東山 浩士
8	16:10 ~ 16:30	桁端部部分改修による都市内中小橋梁の機能向上技術	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 准教授 松村 政秀
9	16:30 ~ 16:50	地盤調査に基づく益城町の被害分布の原因解明	京都大学 防災研究所 地震防災部門 助教 山田 真澄
10	16:50 ~ 17:10	インフラモニタリングのための新しい低価格高性能無線データ伝送システムの開発と斜面観測および安定性評価への適用	関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科 客員教授 大西 有三
11	17:10 ~ 17:30	大阪・諏訪・浦安地域の地盤特性と地震時揺れやすさの関係の比較研究	大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻 教授 大島 昭彦

※所属等は、平成29年5月時点で、助成選定時とは異なる場合がございます。